

# はばたき21 通信

2021-8  
No.42



## ワーク ライフ 私らしいバランスを求めて

### ●特集

ワーク ライフ  
仕事と生活 私らしいバランスを求めて

#### ○特集1

寄稿「ワーク・ライフ・バランスはなぜ必要か」

日本女子大学名誉教授 大沢 真知子さん

#### ○特集2

認定企業インタビュー

社員も会社も元気になる

私たちのワーク・ライフ・バランス

### ●男女平等推進プラザ開設20周年

男女平等参画とプラザのあゆみ

◆たいとうのキラッとさん紹介

◆「はばたき21」情報コーナー おすすめ図書案内

## たいとうのキラッとさん紹介

### ●●●●● 転職紹介は、私の天職 ●●●●●

川畑 摩記 さん

株式会社 フューチャー・オポチュニティー・リソース  
キャリアコンサルタント



「浅草という大観光地にある人材紹介会社って、結構お客さんに喜ばれるんですよ」。そう楽しげに語る川畑さんが、「自由に、自分の裁量で仕事がしたい」という想いから、共同での会社設立に尽力したのが16年前。現在、医薬品や医療業界への転職希望者と企業をつなぐキャリアコンサルタントとして現場で活躍する一方、取締役として会社運営全般も担っています。

日々の業務では、個人と企業両方のために働く喜びや、普段あまり接点のない様々な年代の人たちとキャリアについて話すことのおもしろさを感じると同時に、人の人生を変えるという責任の重さを痛感することも…。それでも川畑さんは、「だからこそやりがいがあります」とあくまでポジティブ。新型コロナウイルス感染症の影響により、それまで当然だと思っていた対面面談ができなくなってしまったときも、すぐに気持ちを切りかえ、柔軟に対応したそうです。

こうした仕事に加え、貧困ゆえに機会と可能性を閉ざされてしまう海外のスラム街に住む子供たちの教育支援に取り組む川畑さん。そこでも、「人の生き方や選択肢を広げたい」との想いで、種をまき続けています。

人との出会いやつながりを大切に、常に新しいことにチャレンジしていきたいと話す川畑さんの「仕事大好き。転職紹介だけに、まさに天職ですね」というパワフルな姿から、たくさんのエネルギーをいただきました。

## 「はばたき21」情報コーナーおすすめ図書案内

『大黒柱妻の日常 共働きワンオペ妻が、夫と役割交替してみたら?』

田房永子著 エムティエヌコーポレーション



7年間ワンオペ育児を続け、ある日生活費を7割以上負担する「大黒柱妻」になった主人公が気づいた大事なものは? 夫と妻の立場が逆転した日常を描くコミック。

『仕事と介護の両立』

池田心豪著 中央経済社



個別性が高く、多様であるといわれる介護。高齢者介護に焦点をあて、育児との違いを浮き彫りにしながら、仕事と介護の両立問題の背景や、適切な両立支援のあり方などを取り上げる。

『女子学生のキャリアデザイン 三訂版 自分らしさとワークライフバランス』

野村康則、竹内雄司著 水曜社



女性と働き方、ワークライフバランスと働き方改革など、学生の就労を取り巻く内外の環境に関する理解から始め、社会デビュー後に心豊かな人生を送るための企業選択にまで触れる。

#### \*\*\*\*\* 編集後記 \*\*\*\*\*

新型コロナウイルス感染症の影響で、仕事も暮らしも不安定な状態が続く毎日。そんな中、今回、認定企業の方々のお話を伺い、ワーク・ライフ・バランスを実現するためには、自分が活き活きと暮らせる仕事と生活のバランスを見つけること。そして、それぞれのバランスの違いをみんなが認め合い、協力し合うことが大切なのだ、改めて感じました。

これからも、男女平等推進プラザは、ワーク・ライフ・バランス推進のための取組を続けていきます。(I)

\*\*\*\*\*

編集・発行：台東区立男女平等推進プラザ「はばたき21」

場 所：台東区西浅草 3-25-16  
(台東区生涯学習センター 4 階)

電 話：03-5246-5816

※日曜・休館日以外の午前9時～午後5時

開館時間：午前9時～午後9時

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開館時間は変更になる場合があります。

休館日：第1・第3・第5月曜日

(祝日にあたる場合はその翌平日)

年末年始(12月29日～1月3日)

はばたき21

検索

再生紙を使用しています。

